

みんなのひたの広報紙



2022  
September

9

広報ひた  
9月1日号 No. 1282

Hita public relations magazine



特集

私なりの生き方で、私らしく

# 1 | 特集 認知症当事者が語る日々の暮らし

## 私なりの生き方で、私らしく

9月21日は世界アルツハイマーデーです。認知症は、高齢者だけではなく、若年性認知症もあり、決して他人事ではありません。今号では、認知症当事者の思いを紹介します。認知症の人の意思が尊重され、自分らしく暮らし続けることができる場所。そんな地域づくりをはじめませんか。

問 長寿福祉課長寿福祉係 ☎ 8299 (市役所1階)



現在57歳の下田哲也さんは、大学時代、バックパッカーで旅行をした経験もあるほど活動的な生活を送ってきました。仕事では、海外出張でマレーシアに派遣され、27年間そこで暮らし、その後人材派遣の会社を起業して、仕事に打ち込む日々でした。現在は、日田市の実家に帰り、若年性認知症の当事者として講演等を行っています。講演では、当事者としての率直な思いを語る下田さん。そんな下田さんが、認知症当事者としての思いを話してくれました。

### 病院に行ったきっかけ

勤務先の上司から「仕事中、物忘れが多くなった」「言ったことを忘れてる」と指摘され、受診を勧められたことがきっかけです。

### 診断名を告げられたときの気持ち

私は最初、52歳のとき、海外の病院で「MCI（軽度認知障害）」の診断を受けました。そのときは、MCIって何？自分がまさか？普通に仕事しているの？と思ったことを覚えています。MCIの診断を受けたときに認知症のことも調べていたので、一年半ぐらい経って、アルツハイマー型認知症の診断を受けたときは、とうとう来たか…と思いました。

### 診断を受けてから困ったこと

診断直後は仕事で失敗を繰り返し、解雇されたり、転職をしたりしていたので、今までの自分と違って戸惑いました。物忘れを自覚することが増えるにつれ、病気に對する不安も増し、複雑な気持ちでした。実家に戻ると、自由に自分の意思でやれていたことができなくなり、やろうとしても家族が心配してできないこともあって、正直苦しかったです。

### 周囲の人に病気のことを伝えようと思ったきっかけ

38年ぶりに日田の実家に戻ってきて、自分の病気や生活のことを理解してもらっていた方が、自分も周囲も過ごしやすだろうと思ったからです。周囲の人たちは本当に温かくて、母親から「よく帰ってきた、これで安心できる」と言われたときは目頭が熱くなりました。また、弟も「兄ちゃん、どこか行きたい所はある？」と聞いてくれて、家族

## 同じように悩んでいる人を支援したい



旅行で私が行きたかった鹿児島に連れて行ってくれました。認知症の診断を受けて、こんなはずではなかったのに…と落ち込んでいた私にとって、カミングアウトしても変わらない家族の温かさが身に沁みましたね。

### 認知症と分かってから変わったこと

生活面では、「忘れることがある！」を前提に暮らすようになりました。目立つところにメモの付箋を貼ったり、お風呂のお湯があふれないようにタイマーをセットしたり工夫して生活しています。なってしまったことは仕方ないし、時間も戻せませんが、できる範囲内でやりたいことをやっていこうと思っています。

また、診断を受ける前は、物忘れや性格が変わったことで苦労することもありました。しかし、診断を受け認知症と分かったことでモヤモヤが解消しました。「オレンジカフェ」などで、同じ病気の仲間や支援者と交流することで、家でも穏やかに過ごせるようになっていきました。親兄弟には、世話をしてもらい感謝の気持ちでいっぱいです。

「認知症になってもできる範囲で誰かの役に立ちたい」と話す下田さん。次ページからは、下田さんの活動や認知症に対する支援について紹介していきます。



認知症地域支援推進員(松尾佳一郎さん)▲

# 認知症 地域支援

## 認知症地域支援推進員

認知症地域支援推進員は、認知症の人や家族の相談支援、認知症予防教室の立ち上げ、認知症の人やその家族の集いの場の支援を行っています。また、認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で安心して住み続けられるように、認知症について理解を深める講座「認知症サポーター養成講座」も開催しています。

受講料は無料で、1時間〜1時間半の講話等を行います。申込み等詳細は長寿福祉課にお問い合わせください。  
また、認知症の人自らが、同じ不安を抱える人の暮らしを支える「認知症ピアサポーター」も認知症地域支援推進員と一緒に活動していますので、お気軽にご相談ください。  
おおいた認知症情報サイト「おれんじ」(左記二次元コード)も是非、ご覧ください。



認知症地域支援推進員は西部地域包括支援センター内にいますので、お気軽にお立ち寄りください。

## 認知症初期集中支援チーム

早期発見、早期対応。  
専門家たちによる集中支援。

### 認知症初期集中支援チーム

認知症は誰もがなる可能性のある病気であり、早期の対応が必要です。市では、認知症の専門家たちによって構成された「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。このチームは、医療・介護サービスを受けていない人や受けていても認知症の行動、心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人に対応しています。  
①早期発見による3つのメリット  
早期治療で改善も期待  
認知症の原因になる病気が様々ですが、早期に発見し治療を始めることで、改善が期待できるものもあります。

### ②進行を遅らせる

認知症の症状が悪化する前に適切な治療やサポートを行うことで、進行のスピードを遅らせることができる場合があります。

### ③事前準備ができる

症状が軽い初期状態のうちに、本人や家族が話し合い、今後の治療方針を決めたり、利用できる制度やサービスを調べたりする「認知症に向き合うための準備」を整えることができます。

認知症初期集中支援チームは西部地域包括支援センター内にあります。

## 相談窓口

認知症だけでなく、高齢者の様々な相談に応じます。

### 中央地域包括支援センター

☎2552 FAX27088

-担当地区-

隈庄手・竹田・田島・豆田

### 西部地域包括支援センター

☎260036 FAX263087

-担当地区-

光岡・三花・小野・大鶴・朝日・夜明

### 東部地域包括支援センター

☎220248 FAX220247

-担当地区-

五和・高瀬・三芳・西有田・東有田

### 南部地域包括支援センター

☎279012 FAX27022

-担当地区-

上津江・中津江・前津江・大山・天瀬

### 長寿福祉課長寿福祉係

☎228299 FAX228258

## 下田さんの活動とこれから

### 認知症ピアサポート活動

オレンジカフェひたに参加しています!

オレンジカフェは、認知症の当事者やそうでない人も参加でき、安心して地域住民などと交流ができる場所。私も何度も参加し、世話人のお手伝いも時々しています。「地元に戻ってきてよかったな」と思える時間です。同じ病気を持った仲間や温かく接してくれる支援者の皆さんと仲良く楽しい時間を過ごしています。

認知症の当事者が、同じ思いや不安を抱える人の暮らしを支える担い手「ピアサポーター」をしています!  
専門家ではなく、当事者だからこそ「できる・分かる・話せる」ことがたくさんあります。主に下記のような活動をしています。

#### ■出会うの場づくり

認知症の当事者が仲間と出会い、思いや体験を率直に語り、聞く場を設けています。

#### ■地域づくり

認知症の当事者だからこそその気付きや意見を聞いて、一緒に考えることで、認知症に優しいまちづくりにつながっています。

### これからの暮らし



日々前向きに。自分の経験が誰かの役に立てるように。

まずは、親や兄弟たちの近くで見守られながら、平和で静かに暮らしていきたいというのが一番です。そしてこれからも、「先に認知症になった人」として、悩んでいる人の支援をしていきたいです。「人に迷惑を掛けたくない、受け入れたくない、隠したい」と思う人もいると思うけど、受け入れられたら、次に進めることがあると思っています。私は、これからも自分の話をしたり、

症状の進行具合を記録して、これから認知症になるかもしれない人の役に立っていききたいと思っています。後から悔やむことを「後悔」と言いますが、これだけはしたくない!  
「幸運と思えば幸運、不運と思えば不運!」  
私のこの前向き思考で、楽しく、自分にできることをしながら時間を過ごしていこうと思います。

日田市では、その他に下記の活動を行っています。一人で悩まず、参加してみてください!

### 在宅介護者の集い

在宅介護をしている家族や介護者が対象です。同じ悩みを持つ仲間と話し合ってみませんか。参加希望者は前日までに下記にご予約ください。

- とき 9月8日(木) 午後1時~3時
- ところ 市役所6階 601会議室
- 長寿福祉課長寿福祉係 ☎228299(市役所1階)

### オレンジカフェひた

認知症の人やその家族、専門家、地域住民などが気軽に集える場です。月に1~3回開催していますが、開催状況の詳細は下記までお問い合わせください。

長寿福祉課長寿福祉係 ☎228299(市役所1階)



## ●第28回水郷ひたチャレンジウォーク開催

ゆったりと市内を歩きながら、楽しく健康づくりをしてみませんか。今年度も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら開催します。たくさんのご参加をお待ちしています。

▶とき 10月30日(日)

受付：午前8時 出発式：午前9時  
(出発式後、順次スタート)

▶ところ 陸上競技場

▶距離

Aコース：約18km Bコース：約13km  
Cコース：約5km

▶参加料

大人：1,500円 小・中高生：500円  
幼児(小学生未満)：無料

▶参加資格

交通ルールやウォーキングマナー等を守る人

※小学3年生以下は保護者同伴、介助の必要な人は介助者の同伴が必要です。

▶申込方法

申込書又は専用エントリーサイト  
(右記二次元コード)から申込み



※当日申込みはありません。

※申込書は、スポーツ振興課、3日以内窓口、各振興局・振興センター、陸上競技場、総合体育館に備え付けています。

▶申込期限

9月30日(金)

※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止又は内容を変更する場合があります。



大会当日のボランティアを募集しています。希望する人は、下記にお問い合わせください。

☎スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎28442 (市役所別館2階)

大分県よろず支援拠点

## ●出張経営相談会及び経営セミナーを実施します!

大分県よろず支援拠点による中小企業者・創業希望者等を対象とした出張相談会と、販路開拓や財務の各種セミナーを実施します。

【出張相談会】

▶とき

上記のセミナー実施日  
午前10時～正午、午後3時30分～4時30分

▶ところ

日田市ビジネスサポートセンター  
(日田玖珠地域産業振興センター内)

日田市ビジネスサポートセンター創業相談会

創業を考えている人や創業間もない人の色々な悩みに対する相談会を行っています。是非、ご参加ください。

▶とき 毎週土曜日 午前9時～午後5時

※祝日、年末年始を除く。

▶ところ 日田市ビジネスサポートセンター

☎日田市ビジネスサポートセンター ☎285520

【セミナー】

コロナ後の売上回復を支援する「販売力強化」シリーズ

とき	テーマ	講師
9月16日(金)	助成金を活用した働き方改革・人材活用(人材育成)	宮崎 誠
11月18日(金)	確定申告・インボイス関係(財務)	池田至郎
1月20日(金)	IT・WEBを駆使した営業・販売戦略(販路開拓)	工藤 崇
3月17日(金)	コロナ禍に負けない営業開拓の基本を学ぶ(販路開拓)	木許 大

※全て午後1時～3時。場所は全て日田玖珠地域産業振興センター2階商談会議室。

※講師は大分県よろず支援拠点からコーディネーターが派遣されます。

※定員は8人(新型コロナウイルス感染症対策として、少人数制)。日田市ビジネスサポートセンターに電話でお申し込みください。

☎商工労政課地域産業支援係 ☎28239 (市役所3階)

# 新型コロナウイルスワクチン接種情報②

接種無料

## 追加接種(4回目)接種券の発送方法が変更になりました

4回目接種の対象者拡大や、国のオミクロン株対応ワクチンの検討状況から、広報ひた8月1日号でお知らせした接種券発送方法が変更になりました。「18歳以上60歳未満で基礎疾患などを有する人で接種を希望する場合、接種券発行申請が必要」となっていましたが、不要となりました。ただし、他市町村で接種したあと、日田市に転入した場合は、申請が必要です。

3回目接種から5か月が経過する全ての人に順次、接種券を発送しますが、ご自身が対象になるか必ずご確認ください。なお、引き続き国が対象範囲を検討しています。届いた接種券がそのまま使えますので、現時点で対象ではない人も、接種券は大切に保管してください。

変更前

対象者	3回目接種完了日
	4月以降の人
①60歳以上の人	順次、接種券を発送予定
②18歳以上60歳未満で基礎疾患などを有する人	接種券発行申請が必要

変更後

3回目接種完了日
4月以降の人
順次、接種券を発送予定
接種券発行申請は不要

## 追加接種(4回目)対象者の拡大

7月22日以降、新たな接種対象者が下記のとおり追加されました。該当する人で接種を希望する場合は、接種券同封の案内に記載されている個別医療機関又は勤務先、当該施設に直接お問い合わせください。

下記に該当するか判断に迷う場合は、新型コロナウイルス関連相談総合窓口にお問い合わせください。

※医療機関によって、接種対象や日程が異なる場合があります。

※詳細は接種券に同封している案内をご確認ください。



▲日田市のワクチン接種情報はこちら

対象者	区分	範囲
18歳以上60歳未満の人で、重症化リスクの高い人にサービスを提供する医療機関や高齢者施設・障害者施設等の従事者	医療従事者	病院、診療所で新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する機会のある医師又はその他の職員 薬局で、新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する機会のある薬剤師又はその他職員(登録販売者を含む) 新型コロナウイルス感染症患者を搬送する救急隊員等、海上保安庁職員、自衛隊職員 自治体等の新型コロナウイルス感染症対策業務で、新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する業務を行う人
	高齢者施設等の従事者	介護保険施設、居住系介護サービス、老人福祉法による施設、高齢者住まい法による住宅の従事者 生活保護法による保護施設、障害者総合支援法による障害者支援施設等、その他の社会福祉法等による施設(生活支援ハウスなど)の従事者
居宅サービス事業所等及び訪問系サービス事業所等の従事者		介護サービスにおける居宅サービス等に従事する人 障害福祉サービスにおける訪問系サービス等に従事する人

☎新型コロナウイルス関連相談総合窓口 ☎28243・☎28281 (市役所3階)



お知らせ

看板を設置している人へ  
屋外広告物のルールを守ろう

9月1日から10日は「屋外広告物の適正化旬間」で、違反広告物の簡易除却や、啓発に取り組んでいます。台風シーズンのため、看板所有者は安全点検を行い、適切な管理を続けてください。

■屋外広告物のルール

- ・屋外に看板を設置するには原則として許可が必要です
- ・設置場所や看板の種類によって制限があります
- ・看板設置後は良好な状態を保持する義務が課されます
- ・ルール(条例)に違反すると罰則を受けることがあります

■都市整備課都市計画係

☎228217 (市役所5階)

マイナンバーカード  
出張申請窓口開設

マイナンバーカードの出張申請窓口を左記のとおり開設します。なお、申請のみ受け付けます。交付はできません。本人確認書類を持参してください。

■とき・ところ

- ①9月1日(木)～19日(月) 午前10時～午後7時 サニー日田店
  - ②9月20日(火)～22日(木) 午前9時～午後3時 大分県信用組合日田支店
  - ③9月20日(火)～30日(金) 午前10時～午後7時 イオン日田店
- 市民課窓口サービス係  
☎228204 (市役所1階)

●天領日田トレイル駅伝開催



萩尾公園内にある「萩尾の森トレイルコース」で、天領日田トレイル駅伝2022を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

- ▶とき 11月26日(土) 受付：午前8時～ スタート：午前9時30分
- ▶ところ 萩尾公園内
- ▶内容 ①駅伝 (1周約3km+丸太切り)×4人 (参加料2,000円/人) ※一般(小学生以上)が対象。 ※1チーム4人で走るタイムレース方式。 ※タスキリレーゾーン前にある丸太を切って、タスキをつなぐリレーとなります。

②キッズレース 1周約3km+丸太切り (参加料1,000円/人) ※参加対象は、小学生のみ(保護者の伴走可)。伴走者は小学生1人につき最大2人まで(伴走者参加料1,000円/人)。

③ソロ 1周(約3km+丸太切り)×4周 (参加料4,800円/人) ※参加対象は18歳以上(高校生不可)。

- ▶ゲストランナー 荒木宏太さん
- ▶申込方法 大会公式サイト(右記二次元コード)又は大会チラシ裏面の申込書から申込み
- ▶申込期限 10月31日(月) ※参加賞は、日田の特産品等です。 ※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になる場合があります。



ボランティアスタッフの募集

大会運営をお手伝いしていただけるボランティアスタッフを募集しています。大会公式サイト of 応募フォームからお申し込みください。

- ▶内容 メイン会場補助、コース誘導など

■天領日田トレイル駅伝 2022 大会事務局 (株)LocalGain内 ☎080-7577-2505 林業振興課森林整備係 ☎228212 (市役所3階)

【予約制】マイナンバーカード  
申請・受取りができます

マイナンバーカードの申請や受取りが左記の時間外・休日になります。前日まで(平日のみ)に予約をしてください。

■9月の開庁日

- ・9月8日(木)・22日(木)・29日(木) 午後5時30分～7時30分
  - ・9月17日(土) 午前9時～午後3時
- ところ 市役所1階 市民課
- ※北側玄関をご利用ください。
- マイナンバーお問い合わせダイヤル ☎228303 (市役所1階)

9月10日は「下水道の日」

下水道は生活環境の改善や街を清潔にするなどの役割を担っており、私たちの安全で快適な日常生活に欠かすことのできない重要な施設です。下水道が使えるようになった地域の家庭・事務所は、一日も早く下水道へ接続しましょう。

日田市の下水道普及率・水洗化率 令和4年3月末現在の下水道普及率は75.3%、水洗化率は、88.6%です(農業集落排水含む)。

■上下水道局施設工務課下水道係

☎228102 (市役所5階)

インボイス制度説明会・登録申請  
相談会

消費税の仕入税額控除の方式として、「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が令和5年10月1日から導入されることから、適格請求書発行事業者を対象に、制度の概要に関する説明会及び相談会を開催します。

●データから見える日田市の消費生活相談(令和3年度実績)

日田市消費生活センターでは、消費者の消費生活全般に関わる質問や苦情、トラブルなどの相談にお答えします。また、専門の相談員が公正な立場で苦情や相談について情報の提供や助言を行い、自主交渉ではどうしても解決が困難と思われる事例については、業者とのあっせんを行うこともあります。「契約して大丈夫かな?」「だまされてないかな?」「これって怪しい?」と少しでも不安に感じたら、一人で悩まず、お電話ください。

こんな相談が寄せられています

簡単な作業をするだけで「誰でも1日当たり数万円を稼ぐことができる」というSNSのメッセージによる勧誘を受け、副業の「マニュアル」を購入した。しかし、実際マニュアルに記載された副業の内容は告げられたものとは異なっていたなどの相談が、各地の消費生活センターに数多く寄せられています。具体的な仕事内容を一切明らかにしない事業者には、十分注意しましょう。

日田市の消費生活相談実績

- ①相談件数 ・令和元年度 297件 ・令和2年度 308件 ・令和3年度 345件
- ②令和3年度に多かった相談内容 1. インターネット通販 2. 健康食品等の定期購入 3. 多重債務・借金問題 4. SF商法 5. 副業サイト

「安心・安全な暮らし」をお届けするために

消費者被害が深刻化する中、悪質業者の手口は、複雑・巧妙化しています。また、相談内容も多種多岐にわたり、令和3年度は、前年度より37件も増加するなど、年間相談件数は年々増加しています。市では、平成28年4月に消費生活センターを設置し、相談体制の強化、被害予防のための啓発を行っています。今後も継続して住民の安心・安全な暮らし、消費者行政の推進に取り組みます。



■日田市消費生活センター ☎229393 (市役所6階)

■とき 9月6日(火)、12日(月)、16日(金)、28日(水) ①午前10時～、②午後2時～

■ところ 日田税務署

※参加を希望する場合は日田税務署まで事前にご連絡ください。

■日田税務署 ☎22136 (自動音声案内) 税務課税制窓口係 ☎228397 (市役所1階)

アワビ、ナマコの採捕事業者及び  
取扱事業者は届出が必要で

アワビとナマコの密漁品の流通を防ぐため、「特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律」によって、採捕事業者(漁業者・漁協)及び取扱事業者(加工・流通・輸出入等を行う人)は県又は水産庁への届出が必要で、届出をせず譲渡等を行った場合は、罰則を受けることがあります。法律が施行される12月1日までに電子申請(eMAFF)で届出を行ってください。

※詳細は大分県ホームページ(左記二次元コード)をご覧ください。

■大分県農林水産部漁業管理課

☎097150613915 農業振興課内水面・畜産振興係 ☎228211 (市役所3階)



令和5年度  
有害鳥獣被害防止対策事業

農林業を営むもの(個人・団体・集団)が、イノシシやシカによる被害を防止するため「電気柵」や「トタン柵」などを設置する場合、その費用の一部を補助する事業の令和5年度分の申請を受け付けます。

健康・福祉

出張DV相談

大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)では、DVを含む女性の様々な悩みの相談を受け付けています。DVでお悩みの人は、一人で抱え込まずに相談してみませんか。アイネスの女性相談員と一緒に考えます。

■とき 9月15日(木)

- ①午前10時30分～正午
  - ②午後1時30分～3時
- ところ 日田市内(非公開)

■募集数 ①②各1人

■申込方法 アイネス女性総合相談(平日9時～午後4時30分)に電話で申込み

■申込期限 9月12日(月)

※相談無料ですが秘密を厳守します。

■アイネス女性総合相談

☎097153418874 まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係 ☎227515 (市役所6階)



日田市戦没者追悼式(中止)

令和4年度の戦没者追悼式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止します。皆様のご理解をお願いいたします。

社会福祉課福祉総務係 ☎28203 (市役所1階)

イベント・募集

第76回日田市文教祭【9月開催行事】第18回日田市美術展

9月14日(水)～18日(日) 午前10時～午後5時 ※最終日は午後4時まで。
2階美術展示ギャラリー
入場料 無料
社会教育課文化振興係 ☎28668 (アオーゼ1階)

巡回特別労働相談

労働者や事業主からの労働問題に関するトラブル・悩みについて弁護士・労働基準監督官・大分県職員が相談に応じます。
9月15日(木) 午後1時30分～3時30分
市役所7階 中会議室
※相談無料、予約不要。
※電話相談も受け付けます。
大分県労政・相談情報センター ☎097153213040
商工労政課企業立地・雇用労働係 ☎28239 (市役所3階)

科学実験にチャレンジ! 「葉脈標本をつくらう!」

9月17日(土) 午前10時～正午
アオーゼ3階 体験学習室2
講師 ひた少年少女発明クラブ
参加費 無料
対象 小・中学生(小学生は保護者同伴)
募集数 20人(先着順)
申込方法 左記二次元コードから電子申請又は左記に電話で申込み
申込開始日 9月2日(金)
※定員になり次第締め切ります。
日田市立博物館 ☎25394 (アオーゼ3階)

日田で働きたい人集まれ!(UIJTアワードイベント)

学生を含む福岡の若者たちと市内企業とのマッチングイベントを福岡市で開催します。就職活動に役立つイベントですので、福岡にお住まいのお子さんにご案内ください。無料で参加できます。
9月17日(土) 午後2時～3時30分
カフェ&コミュニティスペース「dot」(福岡市中央区)
参加企業 大日測量設計(株)、㈱オートポリス
※ゲスト企業は、九州地域間連携推進機構(株)です。
申込方法 一般社団法人NINAUに電話又はメールで申込み
申込期限 9月16日(金)
一般社団法人NINAU ☎3720 info@ninau.or.jp
商工労政課企業立地・雇用労働係 ☎28239 (市役所3階)

大分県技能祭日田予選会

技能士に対する社会一般の認識を深め、技能尊重の風風を育むとともに技能者の技能水準の向上と幅広い技能者の育成及び確保を図るため、大分県技能祭の出場者を定める大会を実施します。
9月18日(日)
午前8時30分～ 開会式
午前9時30分～ 競技開始
日田玖珠地域産業振興センター2階 大展示場
競技種目 建築大工、配管、電工、左官、共同職業訓練校
大分県技能祭日田予選会実行委員会事務局(商工労政課企業立地・雇用労働係) ☎28239 (市役所3階)

ひと山まるごとガーデニング

福岡都市圏の水源である筑後川上流の大山町で、下流域の住民ボランティアと日田市民による育林活動(下草刈)を開催します。
9月24日(土) 午前10時30分～
田来原美しい森づくり公園
参加費 無料
申込方法 左記に電話又はファックスで申込み
申込期限 9月15日(木)
※詳細は左記にお問い合わせください。
ラブ・グリーン大山ボランティア実行委員会(大山振興局内) ☎3101 fax3285

ハロートレーニング 11月受講生募集

大分職業能力開発促進センター(ポリテ)

タウン情報

稲刈り体験参加者募集
10月2日(日)
午前9時30分～正午
※月山多目的交流館に集合。
募集数 50人(先着順)
参加費 大人 1000円
子供(小学生) 500円
申込方法 住所、氏名、参加人数(一人でもグループでも可)を記入の上、下記にファックスで申込み
申込期限 9月23日(祝)
※昼食はありません。

※参加者にはお米を進呈します。
月山多目的交流館委員会(吉田) ☎0901435119650
大分県立日田高等技術専門学校
令和5年度訓練生募集(高校新卒前期)
対象 令和5年3月に高等学校卒業見込みの人
募集期間 9月12日(月)～10月5日(水)
試験日 10月14日(金)
ところ 日田高等技術専門学校
受講料 無料
募集数 20人
大分県立日田高等技術専門学校 ☎20789

紀尾井町戦略研究所(株)が提供するKSI官公庁オークションのインターネット公有財産売却システムで、公有財産の売却を行います。
公売予定物品
軽貨物自動車(平成18年式)
申込方法(事前申込必要)
KSI官公庁オークションホームページ(右記二次元コード)から申込み



令和5年1月に開催する「20歳のつどい」の式典実施に向けて、企画や運営に携わってもらう実行委員を募集します。ボランティアに興味のある人や、同年代の友達に欲しいという人も歓迎します。お気軽にご参加ください。
対象 平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの人
募集数 8～10人程度
活動内容 サブタイトルの立案・式典の企画、運営・式典当日の進行 等
※平日午後7時頃から月1～2回程度で話し合いを行います。第1回目の会議は9月下旬に開催予定です(Zoom)

軽微な改善、修理、介護保険対象工事その他
対象 旧日田市内在住の70歳以上の高齢者で単身者及び高齢者のみの世帯の人
申込期限 9月30日(金)
※申込受付後、対象者に連絡します。
高齢者住宅環境整備研究会事務局 ☎0801842116032
第3回日田市長杯ゴルフ大会
ところ 11月23日(祝)
参加資格 日田市に住居票があること
参加費 1000円(一人)
※別途、プレーフィが必要。
募集期間 9月12日(月)～10月23日(日)
※詳細は左記にお問い合わせください。
日田市ゴルフ協会事務局(原田) ☎0801520016131

人権コラム 心、豊かに



こころちゃん

人権もマラソンも “自分のペース”で

紀元前450年9月12日、アテナイ(現在のアテネ)の名将ミルティアデスは、マラソンに上陸したペルシャの大軍を奇策で撃退しました。この戦いの勝利をアテナの元老に報告するために伝令役の兵士が選ばれ、兵士はマラソンから約40km離れたアテナまでを走ってその任務を果たしました。この故事にちなみ、9月12日は「マラソンの日」とされています(マラソン: marathonは、マラソン: Marathonの英語読み)。

やってみようと思えば、誰でもいつでも始められるマラソンですが、日頃から運動する習慣のない人が、いきなりフルマラソンのような長距離を走ることは...。まずは、運動する習慣を身に付け、基礎的な体力が培われたのちに、長い距離を走れるようになっていくのが通常の流れです。

人権問題も同様に、誰でも取り組むことができますが、日頃から人権について意識していないと、いざというときにどうしたらよいか分からなかったり、意図せず相手を傷付けるような言動をしてしまったりする可能性があります。このような事態を招かないために、人権問題に取り組む際にも、ある程度の“基礎体力”を備えておくことが求められますが、その“基礎体力”を向上させるには何が必要なのでしょう。

それは、小さなことでも日頃から人権に関するアンテナを張っておくことです。「人権問題」を大げさに捉える必要はありません。例えば、女性や子供、高齢者の人権問題などは、自分自身を含め家族、友人、職場の上司や同僚などに関係することが多いはず。そうした身近なところから「どんなことで困っているのか」や「どんな配慮ができるのか」を考えておくことで、いざ自分や周囲が人権問題に直面したときに、落ち着いた対応をとることができるのではないのでしょうか。

人権問題もマラソンのように「自分のペース」でできることから始める、それが目指すゴールへの近道につながるはず。

人権啓発センター ☎28017 (市役所別館1階)



大山

Oyama



## 活 用の幅が広がる！生まれ変わった新施設

7月1日、多くの人がお祝いにきた、大山文化センターの「リニューアルオープン記念式典」。記念コンサートや大山スマイルマルシェも式典に花を添えた。老朽化のための改修工事が完了した新しい館内には、約230席のホールやロビーを兼ねた多目的ホールなどが整備。屋外には芝生広場やステージが新設され、ミニコンサートや集会をはじめとした多様な活用が期待される。

## 長 年の環境美化活動に感謝して

6月2日、大分県主催の「令和4年度おおいとうつくし作戦功労者顕彰」で、大山町環境ボランティアの会代表の江田孝子さんに感謝状が授与された。大山町環境ボランティアの会は、平成13年頃から大山町内や筑後川の清掃活動を始め、現在は江田さん夫婦2人で活動。20年以上にわたって地域の環境美化に貢献していることが評価され、今回の受賞に至った。



日田

Hita



## 板 金業界への功績で、大臣表彰を受賞

7月、日田市在住の東雲朝則さんが令和4年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞。美術建築の板金技術者としての長年にわたる実績や、関係団体の理事を務める等の板金業界への功績が認められ、今回の受賞に至った。東雲さんは、「板金の仕事の中でも特殊な技術が必要な神社や寺院の美術建築は、人の手でしかできない。この伝統技術を次世代に継承していきたい」と話した。

## 清 流に暮らす「小さな貝」が大集合！

6月25日から9月4日まで、日田市立博物館で開催されている「清流日田の小さな貝のものがたり」と題した企画展。会場内の水槽には、カワニナといった巻貝の仲間やイシガイをはじめとする二枚貝に産卵するタナゴの仲間などが展示された。その他、大昔の日田に生息していたカラスガイ等の化石も併せて展示。学校の夏休み期間に入ると、館内は見学を訪れた多くの子供たちで賑わっていた。

上津江

Kamitsue



## 夏 秋キュウリ、最盛期を迎える！

津江地域で、基幹作物として栽培されてきた夏秋キュウリ<sup>かしゅう</sup>の収穫が最盛期を迎えている。昭和50年代には、上津江地区で約50戸が栽培していたが、高齢化による後継者不足で今は4戸のみ。生産農家の松上洋一さんは、「高冷地の気候を生かして栽培する津江のキュウリは、ポキポキとした歯切れの良い食感が格別です。産直野菜にも出しているの、津江のキュウリを是非食べてほしい」と話した。

## 気 軽に話せる場を作ろう

7月7日、集落支援員主催の「ゆるっとカフェ」が上津江振興局で開催された。この催しは、「住民が気軽に話して交流できる場を作ろう」という思いで、支援員が企画したもの。今回は、以前から要望のあった「一人暮らしの防犯対策」について、上津江駐在所の森本駐在員を招いてお話し会を行った。参加者は互いに様々な質問を出し合いながら、交流を楽しんでいた。



## 大 自然の中でバシャバシャ！最高の水遊び

8月1日～24日、「ことといの里 小野川自然プール」に3年ぶりに家族連れで賑わう夏の光景が戻った。7月18日からの大雨による土砂流入で利用開始日が延期になるも、8月から無事にオープン。自然の水そのものの冷たさや、川の流れを利用したウォーターライダーに、訪れた子供たちは大興奮！保護者や係員が見守る中、自然プールならではの水遊びを満喫していた。



## 全 国大会へ！選手らが市長に抱負

7月20日、小学生男子ソフトボールクラブ「墨谷リトル<sup>すみや</sup>」の選手と監督らが、全国大会出場報告のため市長を訪問した。同クラブは、5月に大分市で行われた「全日本小学生ソフトボール大会」の大分県予選会で優勝し、大分県代表権を獲得。全国大会に向けた選手たちの抱負を受けて、市長は「精一杯頑張ってきてください。良い報告を待っています」と激励した。



## 前津江

## Maetsue



## 登山道一帯がオレンジ色の絨毯に！

7月29日、御前岳中腹でオオキツネノカミソリが満開を迎え、登山道一帯が華やかなオレンジ色に染まった。この花はヒガンバナ科の球根植物で、近辺では御前岳に自生し、群生地となっている。今年も見頃に合わせて、市内外から多くの登山客が訪れた。市内から見に来た人は「昨年のテレビ放送を見てから、是非来たいと思っていた。今日登って来て良かった」と笑顔で語った。



## 菌ちゃん野菜づくり学習会

7月27日、地域おこし協力隊主催の野菜づくり学習会が出野屋根付広場で行われた。講師は、微生物の力を借りた元気な野菜づくりを推奨している、「菌ちゃん先生」と吉田俊道さん。「有機農業の基本原則と具体的実践」というテーマで、約100人の参加者に隣接する実験畑で具体的な土作りを指導した。参加者は熱心にメモを取りながら、土作りに意欲を見せていた。

## 中津江

## Nakatsue



## プロサイクリストから自転車のレクチャー

7月13日、プロのロードサイクリストチーム「スパークルおおいレーシングチーム」が津江小学校で全校児童を対象に自転車教室を開催した。この教室は、大分県が推進するスポーツによる地域の元気づくり事業に先生が応募して実現したもの。児童たちは自転車の安全な乗り方を教わったあと、選手との走行や遅く進む競争などを通して、楽しい時間を過ごしていた。



## 太陽の下で、色鮮やかに花開く

6月頃から、色とりどりのダリアが咲き誇っている鯛生金山。5年前に苗を譲り受けたことをきっかけに栽培を始め、訪れた人々の笑顔を見るために、職員が水やりや花がら摘み等の手入れに励んでいる。真夏も14℃の冷気に包まれた坑道を抜けると広がる、色鮮やかなダリアの世界。この美しいダリアの花々は、10月中旬まで楽しむことができるので、是非一度訪れてほしい。



## 天瀬

## Amagase



## 七夕とジャズの調べ

7月7日、天瀬まちづくり会主催の「第2回七夕の調べ」が開催された。この催しは、音楽と線香花火で天ヶ瀬温泉街の復興を祈ろうと企画されたもの。市在住のジャズユニット「そらは金色」がトランペットやピアノの演奏を披露し、会場となった旧天瀬公民館玄関前に集まった観客は、その音色に静かに聞き入っていた。その場のリクエストに応じた曲も演奏するなど、出演者と観客がともに音楽を楽しんでいた。



## 笑門には福来る！

6月26日、天瀬町の出口コミュニティセンターで、さなぼり寄席が行われた。出演は、「口演家」として活躍する矢野大和氏と、県南落語組合の皆さん。もともと「田植え後の骨休め」として始まったこの催しは、新型コロナウイルス感染症の影響でここ2年間は中止となっていた。3年ぶりの開催を楽しみにしていた住民も多く、会場は大きな拍手と笑い声に包まれていた。



## 頑張り！ちびっこライダー

7月24日、塚田コミュニティセンター芝生広場で開催されたのは、つかだ星空会主催の「第1回つかだグリーンストライダー大会」。初の試みではあったが、多くのちびっこライダーが参加した。年齢別にチームを編成し、自転車にまたがったライダーたちは、周りの大きな声援を力にして一生懸命にコースを完走。子供たちだけでなく、観客も笑顔で楽しんだ。



## 夏野菜の王様は…

7月21日、天瀬公民館主催で“くらしソムリエ”藤田郁子さんによる野菜教室が開かれた。講義は、野菜と果物の違いや見分け方、「コリンキーは何の仲間?」「モロヘイヤは別名、野菜の王様」など、野菜ソムリエならではの話が盛りだくさん。参加した輝塾のメンバー6人からは、「身近な野菜のことを学べる良い機会でした！」との感想が聞かれた。

大好き図書館！

夏休みのイベントを開催しました

期間：7月29日(金)～8月11日(祝)

- ◆図書館司書になれる！？「ほしい」情報の探し方  
インターネットや本を使った「ほしい」情報の探し方を館内に掲示しました。
- ◆トショカンでBINGO！ミッション！  
たくさんの方が、様々な種類の本を読むミッションに挑戦！BINGOのマスを全部クリアした人もいました。
- ◆2022年、未来へGo！  
たくさんの方が、未来への願いを込めた素敵な作品を描いてくれました。
- ◆エコに楽しく！リサイクル工作  
子供たちの工作に役立つような「工作のレシピ」を館内に掲示しました。



たくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。来年もまたチャレンジをお待ちしています！

おはなしのもり  
□とき・ところ 9月18日(日) 午前11時～ 児童コーナー

開館時間やサービスの内容は状況によって変更になる場合があります。詳細は、右記二次元コードから確認、又は図書館にお問い合わせください。



おいでよ！おはなし会 in 児童コーナー

□とき 9月10日(土) 午後3時～、9月24日(土) 午前11時～

蔵書管理の一斉点検及び図書館システムの機器等の更新作業のため、9月20日(火)～30日(金)は休館します。休館期間中の本の返却は、玄関横の返却ポストをご利用ください。

9月の休館日(○…休館日)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

新刊情報

高齢者を身近な危険から守る本  
「防犯」「暮らし」「防災」  
森 透 匠・平松 類・三平 洵 / 監修 池田書店



特殊詐欺の被害者の8割以上が65歳以上の高齢者。また、高齢者には家の中での転倒など普段の暮らしや災害にも危険が多い。「詐欺・事件」「暮らしの危険」「災害」という3部構成で、それぞれの専門家が事例をもとに予防や対策について解説した1冊。

動画も公開しています。一緒にやってみましょう！



手話で話そう

今月の手話⑥ 「分かる」「分からない」

今回の紹介者は、江隈粋心さんです。

分かる

手のひらを胸に当て、下ろします。「理解する」「知る」ことで、胸のつかえが下りる様子を表しています。



分からない

手のひらで脇を払いあげます。「分からない」「知らない」の意味を表しています。



※手話表現は、地域や年代で多少異なる場合があります。

☎社会福祉課障害福祉係 ☎8290 (市役所1階)

「使用済マスク等」は「燃やせるごみ」ではなく「資源ごみ」です。使用済みのマスクやティッシュペーパーは、小さい袋等に入れて封をした上で、市の指定ごみ袋に入れて「燃やせるごみ」で出しましょう。市ホームページ(下記二次元)



「指定ごみ袋」の出し方  
中のごみが飛散しないよう、持ち手部分をしっかりと縛ってください。また、袋に入らない大きさのものや、長方」が確認できます。



ひた環境ライフ

VOL.16

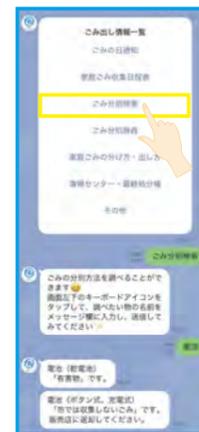
☎環境課生活環境係 ☎8208 (市役所2階)

さが40cm以上のものは、「粗大ごみ」です。粗大ごみは市では収集しませんが、清掃センターへ搬入するか、「家庭ごみ収集日程表」裏面に記載の許可業者に依頼してください。  
雨に濡れるとリサイクルできなくなる場合があるため、雨の日はなるべく次の収集日に出すか、濡れないようにビニール袋に入れて出してください。  
「紙類」「布類」の資源回収物は、雨に濡れないように！  
前日の夜や収集したあとに出すと、野良猫やカラス等に荒らされ、ごみが散乱してしまい不衛生です。「収集日の朝8時まで」を守りましょう。  
「紙類」「布類」の資源回収物は、雨に濡れないように！  
雨に濡れるとリサイクルできなくなる場合があるため、雨の日はなるべく次の収集日に出すか、濡れないようにビニール袋に入れて出してください。  
「ごみの分別に迷ったら…」  
「家庭ごみ収集日程表」裏面の家庭ごみの分け方・出し方又は「ごみ分別辞典」を確認するか、環境課までご連絡ください。「家庭ごみ収集日程表」「ごみ分別辞典」は、市ホームページにも掲載しています。



家庭ごみはルールを守って出しましょう。ごみを出したあとは、石鹸を使って流水で手をよく洗いましょ。

日田市公式LINE 友だち登録はこちら↓



さらに、「ごみ分別検索」機能で調べたいものの名前をメッセージ欄に入力して送信すると、分別方法を教えてください。友だち登録の上、是非ご利用ください！



ご希望の通知時間帯(前日の午後6時又は当日の午前7時)にLINEで通知が届きます。

また、日田市公式LINEには、事前に収集日を通知してくれる便利な「ごみの日通知」機能があります。

子育てを応援します!

児童館・支援施設9月の主な催し

児童館の利用には、年1回登録申請書を提出してください。  
松原児童館(☎2922)は、毎週土曜日のみ開館しています。

**中央児童館** ☎6406 FAX6416 9:00~17:30 月曜日休館(祝日開館)

- ♥★わくわく制作 8日(木)・9日(金) 10:30~11:30
- ♥★ベビーマッサージ教室 14日(木) 10:30~11:30
- ♣★チャレンジキッズ 17日(土) 10:30~11:30
- おもちゃ病院 21日(木) 10:00~15:00
- ♥★音あそび(療育相談) 30日(金) 11:00~12:00



**大山児童館** ☎2901 FAX2901 9:00~17:30 月・日曜日休館(祝日開館)

- 敬老の日のプレゼント作り 10日(土) 10:30~11:30
- ♥14日(木) 10:30~11:30
- ♥作って遊ぼう 28日(木) 10:30~11:30



**ひのくま子育て支援センター** ☎7565 FAX7565 9:30~12:00、13:00~15:30 土・日曜日、祝日休館

- ★敬老の日はがき描き 8日(木) 9:30~12:00
- ★うたとおはなし会 13日(火) 11:00~12:00
- ★親子クッキング 16日(金) 9:30~12:00

※更生保護女性の会「ひまわり会」と一緒に月見団子作りをします。

- ★ツインズクラブ 28日(木) 13:30~15:00



新型コロナウイルス感染症の影響で内容を変更する場合があります。詳細は市ホームページ(右記二次元コード)から確認してください。



★…事前予約必要 ♣…小学生対象 ♥…乳幼児対象

**天瀬児童館** ☎8922 FAX8922 9:00~17:30 月・日曜日休館(祝日開館)

- 敬老の日のプレゼント作り 15日(木) 10:30~11:30
- ♣17日(土) 10:30~11:30
- ♥粘土遊び 22日(木) 10:30~11:00
- ♥すくすく相談 30日(金) 10:00~11:30



**丸の内子育て支援センター** ☎1890 FAX2855 9:30~12:00、13:00~15:30 土・日曜日、祝日休館

新型コロナウイルス感染症の影響でイベントはありません。

**チャイルドプラザ** ☎5300 FAX5301 9:00~17:00 金・土曜日休館(祝日開館)

- ★アートの日 13日(火)・14日(水) 10:00~11:00
- ★親子deヨガ! 21日(木) 10:00~11:00
- ★お誕生会 29日(木) 10:00~11:00



元気な日田っ子集まれ!

11月に誕生日を迎える3歳までの日田市に住所があるお子さんが対象です。10月1日までに申し込みください。  
※以前、掲載されたお子さんは対象外です。

申込方法

- ▶はがき 住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・昼間の連絡先を記入の上、郵送
  - ▶ホームページ 市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み
  - ▶携帯電話 右記の二次元コードから申込み
- ※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。

☎877-8601(住所記載不要) 地方創生推進課シティセールス係 ☎8627(市役所6階)



 れい 相良玲依ちゃん (1歳・三本松1丁目)	 あやと 池部絢人ちゃん (1歳・上手町)	 そのか 石井奏乃日ちゃん (1歳・銭湊町)	 てんげん 投野天彦ちゃん (1歳・三本松1丁目)	 そらん 諫山夢蘭ちゃん (1歳・城内新町)
---	---	--	---	--

 しずほ 熊谷零穂ちゃん (1歳・財津町)	 なぎ 松尾 雅ちゃん (1歳・南友田町)	 らん 池部 蘭ちゃん (2歳・田島本町)	 ゆづき 穴井結月ちゃん (2歳・港町)	 れいか 藤原玲華ちゃん (2歳・中本町)
--	--	--	---	--

 あやね 宿利彩音ちゃん (2歳・上手町)	 あおい 高村 碧ちゃん (2歳・刃連町)	 ひなた 中村陽向ちゃん (3歳・玉川3丁目)	 めいさ 井上姫依紗ちゃん (3歳・財津町)	 みらい 平沼美来ちゃん (3歳・大部町)
---	---	---	--	---

市からの情報発信ツールを使ってみませんか?

日田市公式LINE

友だち募集中!



友達追加→LINEの「友だち追加」から二次元コードを選択し、カメラで上記二次元コードを読み取る。

日田市子育て支援アプリ

ひたんこナビ



妊娠中から子育ての記録、地域の情報まで家族皆さんの子育てをサポート!

日田市の人口(令和4年7月31日現在)



■人口 62,407人 (前月比-65人)	■世帯数 27,542世帯
・男 29,683人	
・女 32,724人	





(株)西日本シティ銀行  
 代表取締役頭取  
 村上 英之

主な経歴

- 1961年 3月 日田市生まれ 三芳小学校、東部中学校、日田高校を経て九州大学経済学部へ
- 1983年 4月 (株)西日本相互銀行(現(株)西日本シティ銀行)入行 博多駅東支店長、人事部長兼人財開発室長、総合企画部長などを歴任
- 2021年 6月 同行 代表取締役頭取(現)  
 (株)西日本フィナンシャルホールディングス 代表取締役社長(現)



コロナ禍や豪雨災害などの社会状況で沈みがちな日田市民に元気を。日田市出身の著名な人たちから皆さんにエールを送る企画「日田市民にエール」。

今号は、(株)西日本シティ銀行代表取締役頭取の村上英之様からのエールをお届けします。

今年の5月21日、日田商工会議所主催で講演をする機会をいただきました。その日は、川開き観光祭が3年ぶりに通常開催された日。同級生たちが大勢来てくれ、講演終了後はさながら同窓会のようにでした。

当日の日田支店長から、「祭りの前日まで街中で太鼓の練習の音が響いていた」と話を聞き、かつて経験した鼓笛隊のパレードを懐かしく思い出しました。子供たちだけではなく、先生や保護者の方々も含めた鼓笛隊への熱い情熱は、独特の伝統なのかもしれません。ワクチン等の効果もあって、新型コロナウイルス感染症は落ち着きを見せていたとはいえ、開催に当たっては、様々な制約や従来の方法を見直す必要があったことでしょう。準備、運営にあたられた関係各位のご尽力、ご苦労に心から敬意を表します。

コロナ禍は社会の変化を加速させました。私が身を置く銀行業界では、取引のデジタル化の流れが一気に進むとともに、お客様、特に経営者の方の関心がSDGsやカーボンニュートラルに大きくシフトしました。この大きな変化に対応するには、デジタル化やカーボンニュートラルに必要な投資を行うことが不可欠ですが、同時に社員一人ひとりも変わらなければなりません。当行では「ヒューマンタツチとデジタルのベストミックスの追求」と言っていますが、デジタルでできることはデジタルで対応する一方で、温かみのある接遇やお客様の声に耳を傾け、情報提供や具体的な提案を行うことは人間にしかできない大きな強み、付加価値です。そのためには社員が社会の要請に沿った形でスキルや知識を身に付ける必要があり、社員教育が一段と重要になると痛感しています。

廣瀬淡窓の言葉にも「人材を教育するのは、善の大なるものなり」とあります。社員に「世の中の変化を肯定的・積極的に捉えるよう、私たち人間の方が感覚や習慣を変えていかなければならない」と訴える毎日です。一方で変わらないものもあります。鼓笛隊の音や、日田祇園の山鉦は、今も昔も日田の誇りです。先人たちは時代の変化を受け入れ、壁を乗り越えながら、これらの伝統を次の世代へと受け継いでいったのでしょう。川開き観光祭の様子を拝見し、日田の歴史の重さを再認識するとともに、出身者として誇らしく思いました。

日田は森林や水など、これからの時代に重視される環境資源にも恵まれています。日田の皆さんが、世の中の変化を大きなチャンスに変えて新たな時代を切り開かれることを切に願い、私も微力ながら日田の魅力を発信し、応援し続けて参ります。

日田のことを考えていますと、焼きそばが食べたくなりました。近いうちにまた帰ります。



広報ひたは、資源保護のため植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。